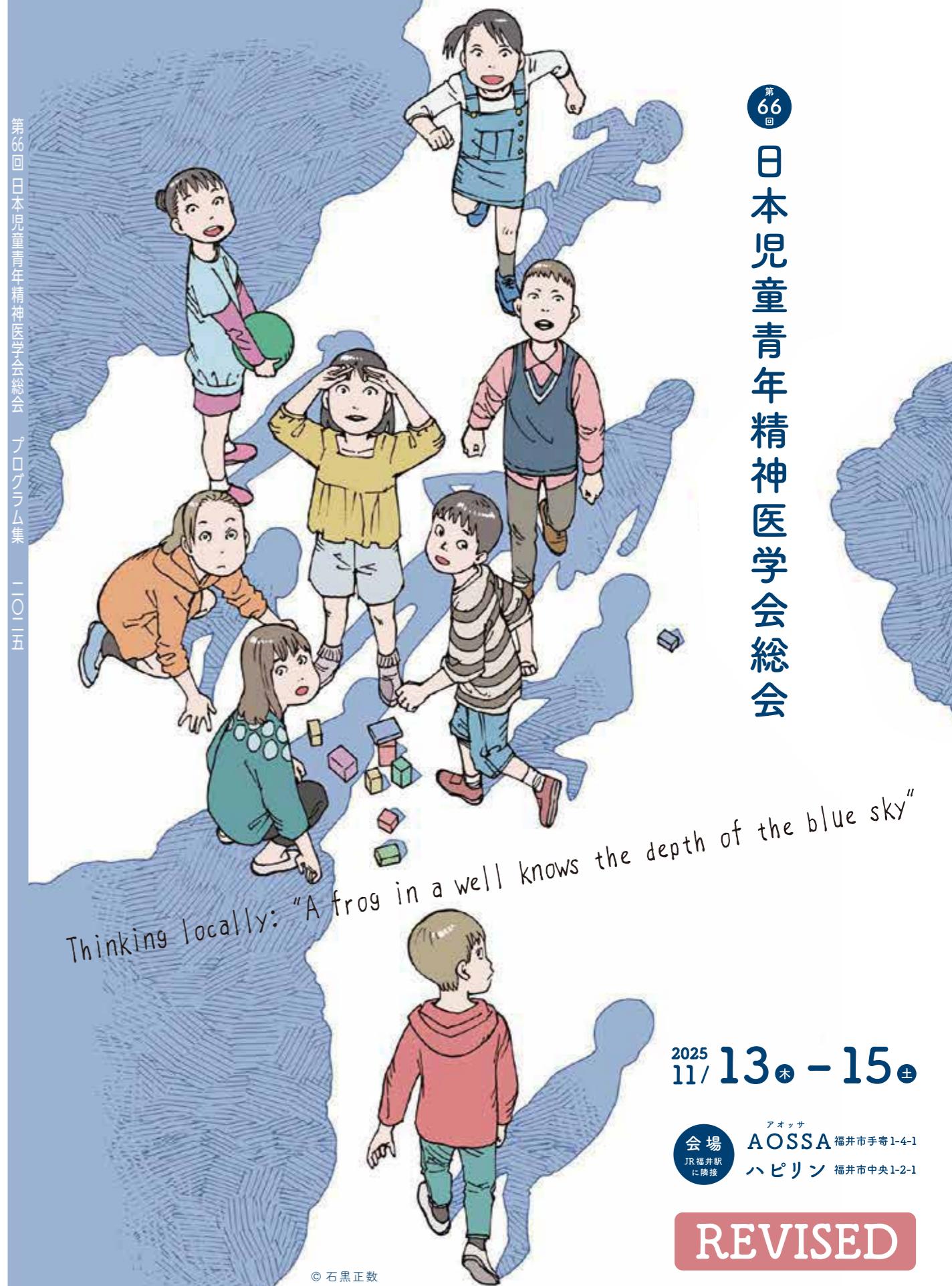


第66回 日本児童青年精神医学会総会

2025
11/13.木 - 15.土

会場
JR福井駅
に隣接
アオッサ
AOSSA 福井市手寄1-4-1
ハピリン 福井市中央1-2-1

REVISED



第66回 日本児童青年精神医学会総会 プログラム集 二〇一五



第66回
日本児童青年精神医学会総会

The 66th Annual Meeting of the Japanese Society
for Child and Adolescent Psychiatry

第66回日本児童青年精神医学会総会

—Thinking locally: “A frog in a well knows the depth of the blue sky—

会長：小坂浩隆（福井大学医学部精神医学 教授）

会期 2025年11月13日（木）～15日（土）

オンデマンド配信期間：2025年12月123日～2026年1月29日（予定）

会場 AOSSA（アオッサ）、ハピリン

A～H会場 AOSSA 6F・7F・8F（福井市手寄1-4-1）

I～J会場 ハピリン 3F・4F（福井市中央-2-1）

K会場 コートヤード・バイ・マリオット福井 4F 芙蓉の間（福井市中央1-3-5）

ポスター会場 AOSSA 6F F・G・H会場

代議員会 2025年11月13日（木）D会場AOSSA 6F

会員集会 2025年11月13日（木）A会場 AOSSA 8F

懇親会 2025年11月14日（金）コートヤード・バイ・マリオット福井 4F

第66回日本児童青年精神医学会総会 運営事務局

株式会社ライトスタッフ内

〒910-0024 福井県福井市照手3-8-15

TEL：0776-25-5060 【時間】平日10：00～18：00 FAX：0776-25-7202

E-mail：jscap66@right-stuff.biz

総会HP：<http://child-adolesc.jp/meeting/66/>

学会HP：<http://child-adolesc.jp/>

学会事務局 〒603-8148 京都市北区小山西花池町1-8 （株）土倉事務所内

Tel: 075-451-4844 Fax: 075-441-0436

E-mail: jde07707@nifty.com

第66回日本児童青年精神医学会総会

Thinking locally: “A frog in a well knows the depth of the blue sky”

2025年11月13日（木）～15日（土）にかけて開催されます、第66回日本児童青年精神医学会総会の会長を拝命しております小坂浩隆です。開催にあたりまして、ご挨拶申し上げます。

本総会のテーマは、「Thinking locally: “A frog in a well knows the depth of the blue sky”」です。

“A frog in a well”は有名な格言（莊子）「井の中の蛙」になります。しかしながら、一般的なマイナスの意味合いだけでなく、「井の中の蛙、天を知る」とプラスの意味合いもあるとされます（河井寛次郎記念館）。

私たち児童精神領域に携わる者は、狭い世界を生きているかもしれないけど、子どもたちの将来をずっと考えている。この信念を常に忘れないで行こう。もちろん、子どもたち側もそうかと思います。子どもたちも大人になってしまった私たちにはわからない世界の中で生きているのかもしれない。私たちには、とてもつまらない、理解ができない、意味のない世界に見えるかもしれないけれど、子どもたちもその世界で深く学んでいる、大切な経験をしているのではないか。

今回、福井市出身の著名な漫画家の石黒正数先生に、そのテーマをお伝えさせていただいたところ、とても素敵なお絵を作成くださいました。

石黒先生よりコメント：

“ テーマになぞらえ、地面に落ちた雲の影と子供たちが見上げる様子から、空を感じられるようにと思い描きました。 石黒正数 ”

この場をお借りして、石黒正数先生には感謝申し上げます。石黒先生のお絵をどのように感じられたかは、皆様にお任せしたいと思いますが、とても奥が深いと感じております。

福井の秋は観光も楽しめ、美味しいもの満載の時期です。総会開催時はカニ解禁直後の時期もあり、早めの宿泊予約をお願いいたします。福井県の観光スポットは、世界に誇る福井県立恐竜博物館、曹洞宗大本山永平寺、歴史と苔と静寂の美しい平泉寺白山神社、天空の城越前大野城、断崖絶壁の東尋坊、城下町跡一乗谷朝倉氏遺跡、あわら温泉など数えだしたら切りがございません。ぜひとも、秋の福井を堪能いただければ幸いです。

ひっていいとこやざー、ぜひ来てのぉ！ 会場でおおっさ
(とてもいい所です、ぜひ来てね！ 会場でお会いしましょう)

第66回日本児童青年精神医学会総会

会長 小坂 浩隆

(福井大学医学部精神医学 教授)

参加者へのご案内

1. 参加受付

本会へご参加いただくにあたり、早期登録または通常・当日参加登録のいずれかをお済ませください。なお当日、現地での参加登録受付は行いませんのでご了承ください。

当日は受付で参加証を入れる名札ケースをお渡しいたしますので、必ずマイページから参加証を印刷の上ご持参いただきますよう、お願ひいたします。

受付期間

○通常・当日登録：2025年10月1日（水）～オンデマンド配信終了まで

※銀行振り込みによる当日参加の申込及び入金締切は10月31日（金）までとなります。

参加費など

参加者区分	通常・当日参加登録
学会員（不課税）	12,000円
非会員一般 (消費税込10%込)	14,000円 (内消費税額1,273円)
非会員 学生（大学院生） (消費税込10%込)	12,000円 (内消費税額1,091円)
非会員 学生（学部生） (消費税込10%込)	4,000円 (内消費税額364円)
懇親会費	5,000円 (消費税10%込、内消費税額 455円)

※オンデマンド配信は2025年12月23日（火）～2026年1月29日（木）を予定しております。

- ・現地参加の方は、マイページより参加証をダウンロード・出力いただき、会場にご持参ください。
- ・例年同様、抄録集の印刷・発行はございません。マイページよりご覧いただけます。
- ・会員の方は、期限なく当学会ホームページの会員サイトより閲覧することができます。

2. 症例検討への参加方法

本学会の学会員のみご参加いただけます。非会員の方はご参加いただけませんのでご注意ください。詳細につきましては巻頭の参加に関するご案内をお読みください。

3. 年会費等受付（学会事務局）

総会会場に学会事務局受付を設けていますが、入会はwebから申請となり、当日の入会はできません。Webから申請いただき、理事会で承認となります。

総会直前に承認された新入会員の方はプログラムを学会事務局受付でお受け取り下さい。年会費の納入は受け付けております。

4. 会員集会

日 時：2025年11月13日（木）12:40～13:40

会 場：AOSSA 8F 福井県民ホール

会員の皆様に学会活動についてご報告いたしますので、万障繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

5. 懇親会

日 時：2025年11月14日（金）18:30～20:30

会 場：コートヤード・バイ・マリオット福井 4F 芙蓉の間

参加費：5,000円

定 員：200名

※参加される方は参加登録と一緒に申し込みください。

※定員に達し次第受付を終了させていただきます。

お早めの受付をお願いいたします。

6. 単位について

1) 本会では「日本精神神経学会精神科専門医」「子どものこころ専門医」の対象セッションとして申請いたします。詳しくは各学会・団体へお問い合わせください。
単位取得を希望される方は必ず申請してください。マイページの単位申請フォームから申請いただきますようお願いいたします。オンデマンド配信でも単位申請は可能です。
オンデマンド配信期間終了後に視聴記録を申請先事務局へ提出いたします。

※事務局で視聴記録を管理をさせていただいております。

各単位による申請方法の詳細は下記をご覧ください。

○日本精神神経学会精神科専門医（B群）

・本学会では3単位取得可能です。

・現地参加の方におかれましては、会期中に総合受付へ会員証を提示ください（会員証のご提示は会期中1回のみ）。

・オンデマンド配信で参加の方におかれましては、マイページの単位申請フォームより、「日本精神神経学会精神科専門医（B群）」の項目に必須情報を記載し、申請してください。

【日本精神神経学会精神科専門医 対象セッション一覧】

教育講演 1～9

シンポジウム 1～26

○子どものこころ専門医

2023年度よりQRコードを用いての受講単位登録が始まりました。

講習受講時にはQRコードを読み込むことができるインターネット接続可能な機器（スマートフォン・タブレット等）と専門医・専攻医専用サイトのID・パスワードをご用意ください。

・1つの受講につき1単位が取得可能です。

・現地参加の方におかれましては、講演終了後に、講演会場の出口にQRコードを掲示いたしますので、QRコードを読み込んでいただきご自身で申請して下さい。

- ・オンデマンド配信で参加の方におかれましては、マイページのオンデマンド配信視聴ページより、ご視聴いただき、スライドに表示されたQRコードを読み込んでいただき、ご自身で申請して下さい。

【子どものこころ専門医 単位対象セッション一覧】

- ・教育講演 1～9
- ・シンポジウム 1～26
- ・症例検討 1～5（現地参加のみ）
- ・各委員会セミナー

2) 公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会

「臨床心理士」有資格者の資格取得後の教育・研修にかかる研修機会として、本会は承認されております。研修証明書として学会参加証をご提出ください。

<付与ポイント>

・講師参加：4 ポイント、発表者：4 ポイント、学会参加：2 ポイント

7. 弁当について

本総会の共催セミナーでは、弁当の無料配布はございません。

参加登録時にお申し込みいただいた方は指定日時に参加証をご提示いただき、弁当をお受け取りください。当日の販売はございません。

【弁当引換日時】

日 時：2025年11月14日（金）11：30～12：30

2025年11月15日（土）11：30～12：30

場 所：総合受付（AOSSA 1F アトリウム内）

8. クローク

貴重品や傘のお預かりは致しかねますのであらかじめご了承ください。また、お預かりは当日限りとし、翌日までのお預かりは致しかねますので、クローケ開設時間内に必ずお引き取りください。

*代議員会（13日）および懇親会（14日）にご出席される方は会場内に荷物をお持ち込みください。

【クローケ開設時間】

場 所	受付日時
AOSSA 6 F 工作実習室	2025年11月13日（木）11：30～19：30
	2025年11月14日（金）8：30～18：30
	2025年11月15日（土）8：30～16：30

9. 託児所

第66回総会の会場に託児所はございません。

つきましては、会場周辺にございます託児所をご案内させていただきますので、ご利用される参加者の皆様におかれましては、使用希望日の1ヶ月前にご予約いただけますと幸いです。

託児所の一覧は下記以降をご確認ください。

○福井市子ども一時預かり所「の～び・のび」

場 所：福井県福井市中央1-2-1 「ハピリン 2F」

利用時間：9時～18時（月・水・木・日） 9時～20時（金・土）

【定休日】火曜日／年末年始（12/29～1/3）

利用対象：生後6ヶ月から小学3年生までの子さま

料 金：700円／1時間 ※福井市にお住まいの方は350円／1時間

利用方法：使用希望日の1ヶ月前～前日までに電話でご予約ください。

電話での受付時間は、開所日の8時半から18時（金、土は20時）までです。

※すぐに利用枠が埋まってしまうこともございますのでお早めにご予約ください

電 話：0776-24-3715

W e b：<https://www.city.fukui.lg.jp/fukusi/kosodate/sien/nobinobi.html>

○すまいりいきっず

場 所：福井市手寄1丁目11-23 「駅東さくらビル 2F」

利用時間：9時～19時（通常保育） 19時～20時（延長保育）

【定休日】なし

利用対象：生後6ヶ月から5歳のお子さま

料 金：700円／1時間 ※延長保育は175円／15分

※福井市にお住まいの方は350円／1時間

利用方法：登録に必要なものは①印鑑（シャチハタ不可）、②お子様の健康保険証、③母子手帳、④保護者の方の身分証明書（お父様・お母様分）となります。

使用希望日の1週間までに電話でご予約ください。

※すぐに利用枠が埋まってしまうこともございますのでお早めにご予約ください

電 話：0776-97-9366（平日9：00～18：00）

お問合せ：<https://smileykids.jp/contact/index.php>

W e b：<https://smileykids.jp>

○とらいあんぐる

場 所：福井市日之出4丁目1-6 「アイビーエージェント株式会社 1F」

利用時間：9時～17時

【定休日】土・日・祝日・お盆休み・年末年始

利用対象：生後6ヶ月から 6歳のお子さま

料 金：1,000円／1時間 ※福井市にお住まいの方は350円／1時間

利用方法：初回登録に必要なものは①印鑑（シャチハタ不可）、②お子様の健康保険証のコピー、③母子手帳のコピー（最新の検診ページ）、④登録費用1,000円となります。

お預けになる際の持ち物についてはwebをご確認ください。

使用希望日の2日前までに電話でご予約ください。

※すぐに利用枠が埋まってしまうこともございますのでお早めにご予約ください

電 話：0776-24-2346（平日9:00～17:00）

W e b：<https://www.iba-net.co.jp/triangle/>

10. その他

1) 会場内では、携帯電話をマナーモードに設定してください。

2) 会場内は全館禁煙です。

3) 事務局の許可のない掲示・展示・印刷物の配布・録音・写真撮影・ビデオ撮影は固くお断りいたします。

司会・発表者へのご案内

1. 進行情報

セッション	発表	質疑
一般演題（口演・ポスター）	8分	4分

※上記以外のセッションについては発表時間、質疑時間、総合討論の有無について、別途担当者よりお知らせします。

- ・発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。円滑な進行のため、時間厳守でお願いします。
- ・演台上には、モニター、キーボード、マウスを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。
- ・一般演題で発表される方についてはPowerPointの「発表者ツール」の使用はできません。

2. 司会の皆さまへ

口演セッション

司会受付はございません。司会は担当セッションの15分前までに、講演会場の右手前方にある「次司会席」へご着席ください。

ポスターセッション

担当セッション開始予定時刻の15分前までに、AOSSA 6Fの「ポスター司会受付」にお立ち寄りいただき、司会用リボンと指示棒をお受取りください。アナウンスはいたしませんので、担当セッションのパネルの前で待機していただき、所定の時刻より開始してください。セッション終了後、指示棒は「ポスター司会受付」にご返却ください。

3. 発表者の皆さまへ

利益相反の開示

- 1) 会員・非会員の別を問わず学会発表者（筆頭発表者）は自身のCOI状態を発表スライドの最初（または演題・発表者を紹介するスライドの次）またはポスターの最後に開示してください。

口演セッション試写・発表方法

- 1) 口演発表は、すべてPC発表（PowerPoint）のみといたします。発表データはMicrosoft PowerPointでサイズを16:9で作成してください。
- 2) 発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトしてお持ちください。会場でのプリントアウトは対応しておりません。
- 3) 発表データ持ち込み・PC持ち込みはセッション開始の30分前までに済ませてください。

【データ持込みによる発表の場合】

- ・フォントは下記に示すOS標準フォントをご使用ください。特殊フォントは文字化けの可能性がありますのでご注意ください。

〔日本語〕MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

[英 語] Airai、Century、Century Gothic、Times、Times New Roman

- データは USB でお持ち込みください。USB に保存したデータが、他の PC でも読み込める事を事前にご確認ください。また、発表データのファイル名は〈演題番号（半角英数字）+発表者氏名〉としてください。
(例) O1-1 福井 太郎
- 動画があるデータを持参する場合は、動画などの参照ファイルも含め全てのデータを同じフォルダに保存してください。また、バックアップとして PC 本体をお持ちくださいますようお願いします。なお、取り込んだ発表データは、学会終了後に事務局で責任をもって破棄させていただきます。

【PC 本体持込みによる発表の場合】

- 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は「HDMI 端子（図参照）」です。この端子を持つ PC をご用意ください。または、この形状に変換するコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。事務局での貸し出しができません。



- 自動ロック、スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除しておいてください。
- バッテリー切れを防ぐために AC 電源アダプターをご用意ください。
- 万一パソコンが接続不良などで使用できなくなった場合に備えてデータのバックアップを USB メモリでご用意ください。

【ポスターセッション】

- ポスターの貼付スペースは、横90cm×縦190cmの範囲内とします。タイトル・氏名・所属は、パネル上方の演題番号の横に横70cm×縦20cmでおさるようにご自身でご準備ください。演題番号と画鋲は、事務局で準備いたします。

〈ポスター作成図〉



2) ポスター貼付・撤去スケジュール

発表日	貼付	撤去
11月13日（木）	11月13日（木）12:00～14:00	11月13日（木）17:30～19:30
11月14日（金）	11月13日（木）17:30～19:30	11月14日（金）15:40～18:00
11月15日（土）	11月14日（金）15:40～18:00	11月15日（土）15:00～16:00

※ポスターはご自身で貼り替えとなります。

※ポスター撤去時間は厳守してください。時間になり次第、処分いたします。

- 演者受付は不要です。セッション開始 15 分前までにご自身のパネルの前で待機してください

4. PC 発表データの受付

今年度の総会では PC 受付が 2 会場ございます。ご自身の発表会場の PC 受付にセッション開始の 30 分前までに発表データをお持ち込みください。

14 日（金）または 15 日（土）の 9:00 開始のセッションにご登壇いただく方は、PC 受付が大変混み合うことが予想されますので、可能な限り前日のうちに PC 受付を済ませていただきますようお願いいたします。

発表をご自身の PC で行う場合についても、PC データ受付に指定の時間までにお越しいただき、データ受付を行なってください。

データ受付後は発表の 15 分前までに会場左前方の次演者席付近へご着席ください。

- AOSSA 8F 福井県県民ホール入口
対象となるセッション会場：A,B,C,D,E 会場
- ハピリン 3F ハピリンホールホワイエ
対象となるセッション会場：IJ 会場

【PC 受付開設時間】

場所	受付日時
AOSSA 8F 福井県県民ホール入口	2025年11月13日（木）12:00～18:30
	2025年11月14日（金）8:30～18:30
	2025年11月15日（土）8:30～13:30
ハピリン 3F ハピリンホール ホワイエ	2025年11月13日（木）12:00～18:30
	2025年11月14日（金）8:30～18:30
	2025年11月15日（土）8:30～13:30

※K 会場については PC 受付がございません。セッション開始 15 分前までに直接会場にデータをお持ち込みください。

学会倫理綱領

前文

日本児童青年精神医学会は、1996年8月の世界精神医学会総会において採択された「マドリード宣言」と1999年8月の同総会で承認された倫理ガイドライン特別項目を基本にして、ここに会員の遵守すべき倫理綱領を制定する。

今日、国内外において子ども（児童及び青年）の精神保健をめぐる深刻な問題が多様に出現しており、その背景には家族・学校・地域社会における人間関係や慣習、生活環境、文化の変貌等がある。そのため、児童青年精神科医をはじめとして臨床と実践の仕事に携わる専門家への期待が世界的に高まっている。

さらに、精神科医療、保健、福祉、教育、司法等対人援助分野の専門性に対する社会の意識も大きく変化し、各分野の専門家と子どもとの関係のあり方、治療・援助方法などに変更を求め、研究上また臨床上において新たな倫理的基準を求めるようになってきた。

医療は、癒しのサイエンスであり、かつアートである。この組み合わせのダイナミクスは、精神的に病み、また障害をもつものを保護し、ケアし、治療することを専門とする精神科医療、とりわけ児童青年期精神科医療において顕著に現れている。ここでは、治療的介入や研究活動が子どもの心身の機能および人権に対して侵襲的なものにならないよう十分な配慮が必要である。

1 (基本原則)

児童青年期精神科医療は、子どもの精神障害などに対して、最良の治療を提供し、かつ精神的に悩む人達のハビリテーション、精神保健を含めた予防医学的活動の推進、心身の発達支援を目指す児童青年精神医学を中心とした学際的領域である。

会員は、子どもに対して習得した科学的知識と臨床経験並びに倫理的原則に調和した最高の治療・援助を提供するよう努める。

会員は、契約関係にある子どもへの制限が最小限になるような治療的介入を工夫し、必要があれば他分野との連携を積極的に図る。また、会員は保健資源の公正な配置に注目し必要があればその改善のために努力する。

2 (会員の義務)

会員は、この分野の科学的知識・技術の習得の義務とともに最新の知識を他に伝達する義務をもつ。また、研究に従事する会員には、科学的に未開拓な領域の発見と検証に努力する義務がある。

3 (国際協力)

会員は、国際的視野と見地の下で臨床と研究を進めるとともに、国内外の専門家と協力して世界の子どもたちの精神保健の維持と改善に努力する。

4 (発達する存在への配慮)

会員は、治療や援助の対象としている子どもが急激な発達的变化の途上にあることに十分に留意しなければならない。

子ども期は発達上の個人差が著しく、症状の変化も激しい時期にあるので評価は慎重でなければならないし、薬物の使用などの医療的処置やその他の臨床的対応にも慎重でなければならない。

契約関係にある子どもが年少であったり、障害のために的確な判断ができない場合は、会員は保護者と十分に話し合いを行い、子どもの人間としての尊厳と権利を保護するために法的助言を求める。治療援助を行わなければ、子どもまたは子どもの周囲の人達、あるいは両者の生命と安全を危険に晒すことになるという場合を除いて、会員は子どもまたは保護者、あるいは両者の意思に反した治療はいかなるものも行うべきではない。

5 (インフォームド・コンセント)

会員が一人の人を調査・評価する場合、その目的、その結果の用途、その結果によって起こり得る影響を、調査・評価される当事者および／または保護者に告知・説明し、理解・了承を得る努力をする義務がある。会員が第3者的状況にかかわっているような場合、これは特に重要である。会員は、諸種の事情で契約関係にある子どものインフォームド・コンセントを得られない場合であっても、アセントを得る努力はるべきである。

治療・援助過程において、子どもとその保護者はまさしくパートナーとして認められるべきである。治療・援助者と子どもおよび保護者との関係は、子どもおよび保護者が十分な情報を得た上で自由に自己決定ができるように、相互信頼と尊敬に基づかなければならない。また、会員は、子どもとその保護者が自身の個人的価値と考えに基づいて合理的な決定ができるように、必要な情報を提供していかなければならない。

6 (守秘義務)

治療・援助関係の中で得られた情報は守秘されるべきであり、その子どもの精神保健の改善にのみ用いられるべきで、それ以外に使用してはならない。

会員は個人的理由で、また経済的理由あるいは学問的な利益のために、契約関係にある子どもに関する情報を本人や家族の了解なしに使用することも禁じられる。

守秘義務の不履行は、秘密を保持することによってその子どもや保護者または第3者が重大な身体的・精神的な危害を被る可能性が高い時にのみ妥当とみなされる。しかし、こうした状況の時も、会員はできるだけ子どもがとるべき行動について、先ず子どもまたはその保護者に助言すべきである。

7 (職責上の人権侵害行為（パワー・ハラスメント）の禁止)

会員は、いかなる理由があっても職責上、子どもや保護者に対してセクシャル・ハラスメントなどのパワー・ハラスメント行為をしてはならない。また、会員はパワー・ハラスメント行為と誤解されないように自己の行為に対して日常的に配慮する必要がある。

8 (研究上の留意事項)

子どもを対象とする研究を行う場合、会員は研究の計画と実施に関する国内または国際的ルールに従う。ここでいう研究とは臨床研究、疫学研究、社会的研究、生物学的基礎研究などを含む。

子どもは、心身ともに急激な発達の途上にあるため、研究対象とする場合には彼らの精神的・身体的安全性についてはもちろんのこと、その自律性の保護には特別な注意を払う必要がある。

会員が研究を行う場合、原則としてその研究計画書を各施設の倫理委員会に提出し、その審議と承認を得てから行わなければならない。

この倫理綱領の内容が、施設における倫理委員会の規定と矛盾する場合には、より患者の利益を優先した判断を下すべきである。

施設内に倫理委員会が設置されていない場合においても、何らかの形で倫理的検討を行う必要があり、その経緯を記録に残す必要がある。

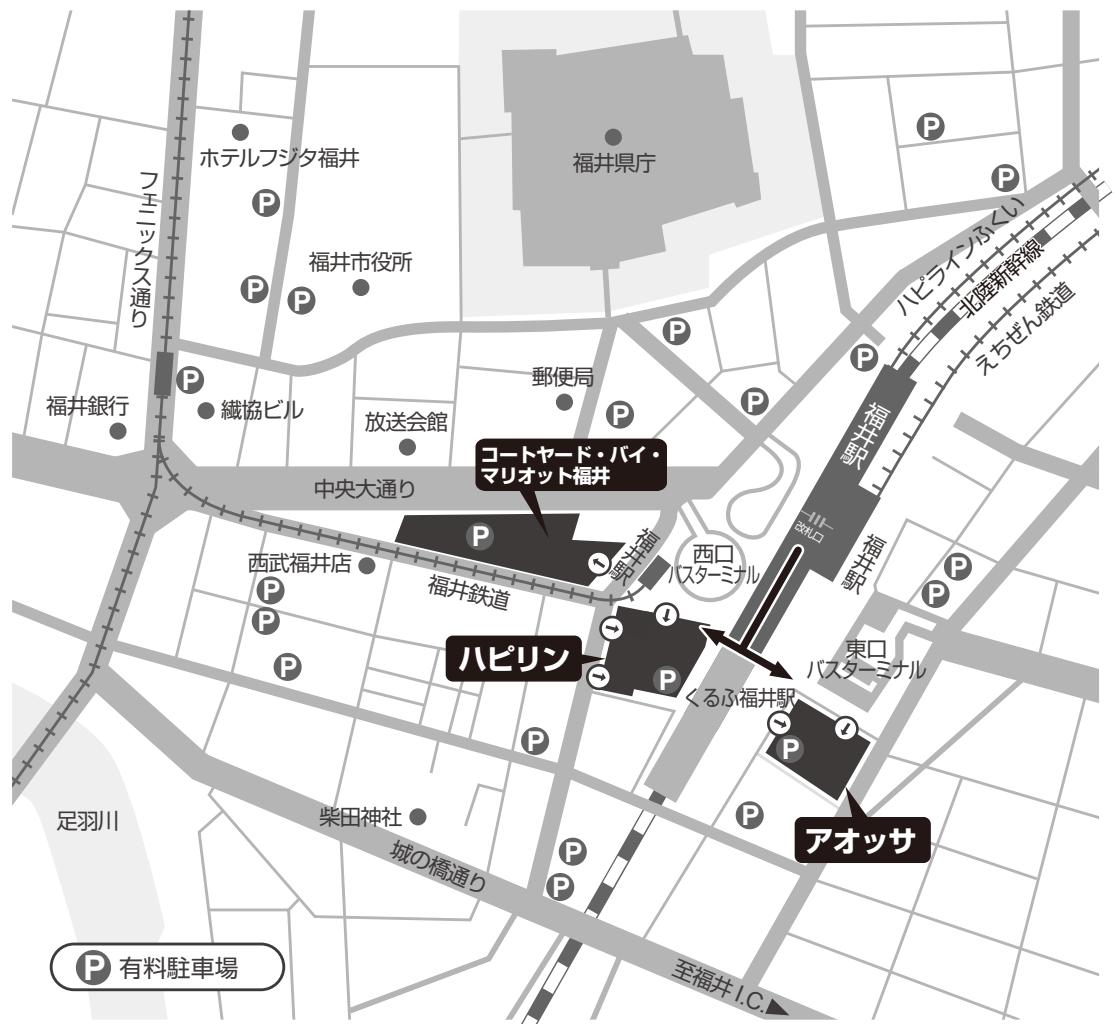
付記

1 この学会基本理念と倫理綱領は、国内外における研究と臨床の進展、ならびに関連する領域の規範の変化に応じて、再検討される。

2 臨床研究上遵守すべき規範については、日本精神神経学会が承認（1997年5月30日）した「臨床研究における倫理綱領」を当面準用する。

3 一般社団法人への変更に伴って平成25年9月8日に改正。

交通アクセス



アオッサ 〒910-0858 福井県福井市手寄1丁目4番1号

ハピリン 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目2番1号

コートヤード・バイ・マリオット福井

〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番5号

電車をご利用の方

- ・福井駅東口より 徒歩1分
- ・えちぜん鉄道「福井」より 徒歩約1分
- ・福井鉄道「福井駅前」より 徒歩約1分

バスをご利用の方

- ・「福井駅停留所」より 徒歩約1分

高速道路ご利用の方

- ・北陸自動車道「福井IC」より 約15分

● アオッサ地下駐車場のご案内

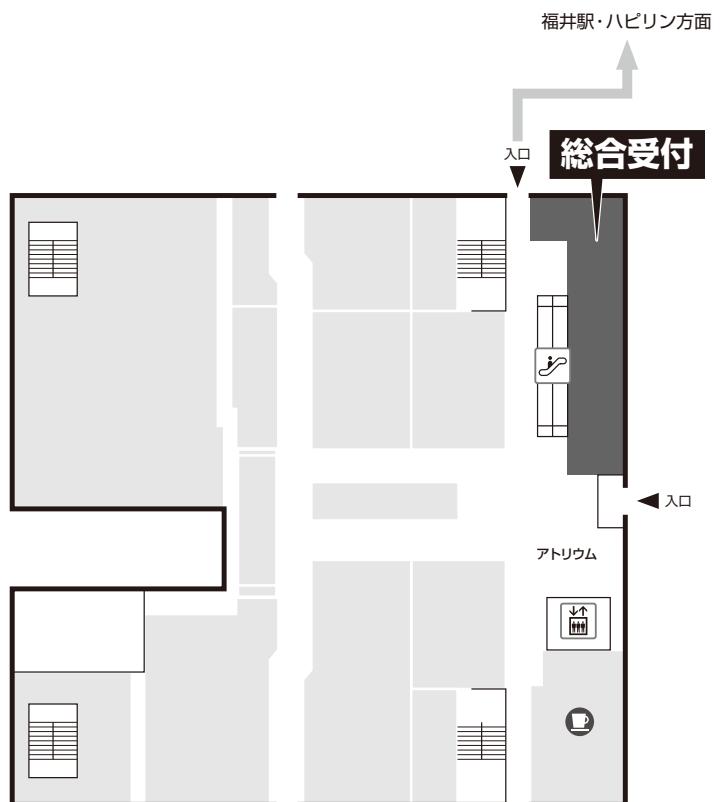
営業時間 7:30～23:30【※時間外は入出庫できません。】
 駐車料金 入庫から30分間無料
 31分から60分まで200円
 (以降100円/30分)
 1日最大1,000円 1泊料金 500円

● ハピリンB1F駐車場のご案内

営業時間 7:00～23:00【※時間外は入出庫できません。】
 駐車料金 100円/20分
 ※B2Fは居住者用です。一般の方はご利用できませんのでご了承ください。

会場案内図 [アオッサ]

1F
アオッサ



6F
アオッサ



※駐車場・駐輪場の台数には限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。また、周辺にも有料駐車場がございます。

会場案内図 [アオッサ]

7F
アオッサ



会場案内図 [ハピリン]

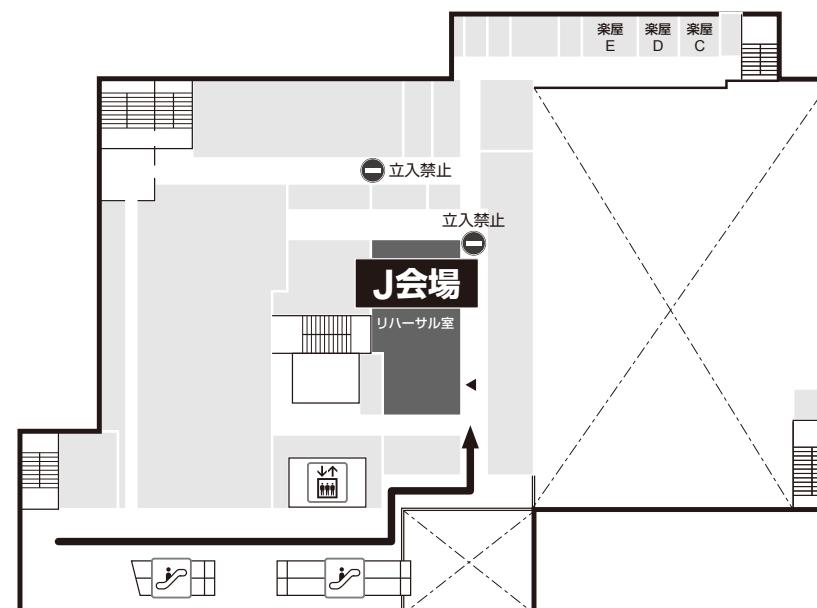
3F
ハピリン



8F
アオッサ



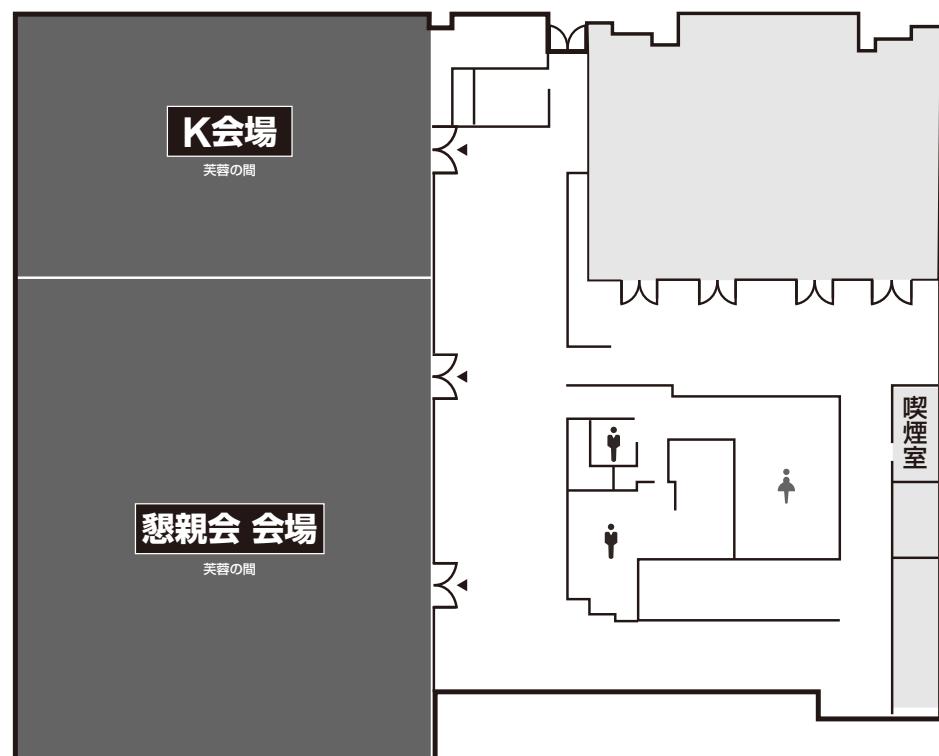
4F
ハピリン



会場案内図 [コートヤード・バイ・マリオット福井]

※総会 2 日目 (11/14) のみ

4F
マリオット



■11月13日(木) 第66回日本児童青年精神医学会総会 日程表

A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
福井県県民ホール アオッサ 8F	リハーサル室 アオッサ 8F	706・707 アオッサ 7F	601 アオッサ 6F	レクリエーションルーム アオッサ 6F
8:00				
8:30				
9:00				
9:30				
10:00				
10:30				
11:00				
11:30			10:30～12:30 代議員会	
12:00				
12:30				
13:00	12:40～13:40 開会式 会員集会			
13:30				
14:00	13:40～14:40 学会賞授与式 学会顕彰記念講演	14:00～15:00 一般口演1 ADHD 1	14:00～15:00 一般口演2 自施設の取組1	14:00～15:30 心理職・多職種連携委員会 セミナー 自閉スペクトラム症に対する様々な支援・介入
14:30				14:00～15:30 シンポジウム1 児童と青年のための構造化 面接 K-SADS-PL-5 の臨 床応用
15:00	14:50～16:20 シンポジウム3 子どものトラウマ治療技法 としての、 ナラティブ・エクスボーン ジャーヤー・セラピーの近年の 展開と有用性	15:10～16:10 一般口演4 ASD1	15:10～16:10 一般口演5 自施設の取組2	15:40～16:30 教育講演1 日本における自閉スペクトラム 症者の社会的才モラージュ: 安全にマスクを外すには 何が必要か?
15:30				
16:00				15:40～17:10 シンポジウム4 児童精神科医療と 地域資源
16:30	16:30～17:30 特別講演1 ～選手育成の最前線 男子バレーのケース～	16:20～17:20 一般口演7 ASD2	16:20～17:20 一般口演8 心理社会的要因	16:40～17:30 教育講演2 ICTによる子どもの心のス クリーニング: 現状と未来 への課題
17:00				
17:30				
18:00	17:40～19:10 シンポジウム6 発達障害の子たちが安心し て飛行機に乗れるように する取り組み ～世界に羽ばたけ、日本の 発達障害支援！～	17:30～19:00 災害対策委員会セミナー 実際に災害が起こった時に、 私たちはどう対応するの か? 何ができるのか? ～南海トラフ地震を 想定して～	17:30～19:00 症例検討1 家族全体に精神疾患を認め た事例における親子同時診 察の有用性と課題	17:40～18:30 教育講演3 未来を拓ぐケアと選択 ～子どもの医療倫理と意思 決定支援～
18:30				
19:00				17:20～18:50 シンポジウム7 地域特性をふまえた 日本の児童青年期精神科救 急の現状と課題
19:30				
20:00				

■11月14日(金) 第66回日本児童青年精神医学会総会 日程表

A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場
福井県県民ホール	リハーサル室	706・707	601	レクリエーションルーム	607
アオッサ 8F	アオッサ 8F	アオッサ 7F	アオッサ 6F	アオッサ 6F	アオッサ 6F
8:00					
8:30					
9:00	9:00~10:30 シンポジウム9 東日本大震災とその後の自然災害の教訓を踏まえて今後起りうる災害に備える	9:00~10:30 子どもの人権と法に関する委員会セミナー 共同親権と子どもの人権	9:00~10:00 一般口演10 ASD 3	9:00~9:50 教育講演4 算数の不全算数障害、こんなことで困ります 当事者の視点から~	9:00~10:30 シンポジウム10 児童精神科病棟運用に関する現状と課題 ~制約ある公的病院でのとりくみ~
9:30					
10:00			10:10~11:10 一般口演12 ASD4	10:00~10:50 教育講演5 摂食症治療のすすめ どう限られた時間で「生きづらさ」にアプローチするのか	10:10~11:10 ポスター7 心理社会的援助・家族支援2
10:30	10:40~12:10 シンポジウム12 子ども・若者の自殺を現場で予防する	10:30~12:00 精神鑑定関連の症例検討	11:00~12:20 一般口演14 学校精神保健1	11:00~11:50 教育講演6 児童・思春期精神医療における多職種連携	10:40~12:10 シンポジウム13 医療・教育連携：有機的な連携のあり方とは
11:00					11:20~12:20 ポスター11 心理社会的援助・家族支援3
11:30					
12:00	12:20~13:20 共催セミナー1 塙野義製薬株式会社	12:20~13:20 共催セミナー2 ノーベルファーマ株式会社			
12:30					
13:00	13:30~14:30 会長講演 井の中の蛙は誰だ！～児童青年精神医学の世界～	13:30~14:20 教育講演7 児童福祉法改正、こども基本法によって、現場はどう変わったのか？			
13:30					
14:00					
14:30					
15:00	14:40~15:40 特別講演2 青年期の病的体験に関する臨床的研究	14:40~15:40 一般口演16 摂食症1	14:40~15:40 一般口演17 不登校1	14:40~16:10 シンポジウム15 児童・思春期のメンタルヘルスと社会的処方：レジストリデータ利活用の可能性	14:40~15:40 ポスター15 倫理委員会セミナー カルテ開示についての倫理的課題
15:30					14:40~15:40 ポスター15 基礎研究・脳画像研究など
16:00	15:50~17:20 シンポジウム17 摂食障害の入院治療 診療科でどう違う？～小児科、児童精神科、精神科、心療内科、それぞれの強みを活かす～	15:50~16:50 一般口演19 摂食症2	15:50~16:50 一般口演20 不登校2	15:50~16:50 一般口演20 不登校2	14:40~15:40 ポスター15 基礎研究・脳画像研究など
16:30					
17:00					15:40~16:10 ポスター撤去
17:30	17:00~18:00 一般口演22 統合失調症園	17:00~18:00 一般口演23 心理社会的援助・家族支援1		16:20~17:50 シンポジウム18 社会的養護と児童精神科医療の連携について	16:10~18:00 ポスター貼付
18:00					
18:30					
19:00					
19:30					
20:00					

F会場	G会場	H会場	I会場	J会場	K会場
607	602	603	ハビリンホール	リハーサル室	芙蓉
アオッサ 6F	アオッサ 6F	アオッサ 6F	ハビリン3F	ハビリン4F	マリオット4F
9:00~10:30 一般口演11 自施設の取組3	9:00~10:30 シンポジウム11 限局性学習症とその周辺領域	9:00~10:00 一般口演11 自施設の取組3	9:00~10:30 症例検討3 支援者が関係構築に難渋していた複雑性心的外傷後ストレス障害の若年女性に対し、出産を機に多機関連携支援を行うことができた症例	9:00~10:30 一般口演11 自施設の取組4	9:00~10:30 症例検討3 支援者が関係構築に難渋していた複雑性心的外傷後ストレス障害の若年女性に対し、出産を機に多機関連携支援を行うことができた症例
10:10~11:10 ポスター8 外来・入院統計4	10:10~11:10 ポスター9 リエゾン・治療連携1	10:10~11:10 ポスター10 学校精神保健2	10:40~12:10 シンポジウム14 児童思春期病棟における子どもの秘密と嘘	10:10~11:10 一般口演13 自施設の取組4	10:40~12:10 若手講演
11:20~12:20 ポスター12 ASD5	11:20~12:20 ポスター13 リエゾン・治療連携2	11:20~12:20 ポスター14 統合失調症・ARMSなど	12:20~13:20 共催セミナー3 ヤンセンファーマ株式会社	12:20~13:20 共催セミナー3 ヤンセンファーマ株式会社	12:40~15:10 映画上映
14:40~15:40 ポスター16 ASD6	14:40~15:40 ポスター17 強迫症・チック症など2	14:40~15:40 ポスター18 精神療法・心理療法など3	14:40~16:10 シンポジウム16 テクノロジーを用いた子どもへの発達支援	14:40~15:40 一般口演18 その他1	15:20~16:50 症例検討4 性被害およびいじめを背景とし、解離性同一症を伴う複雑性心的外傷後ストレス障害と診断された13歳女性
15:40~16:10 ポスター撤去	16:10~18:00 ポスター貼付	16:20~17:50 シンポジウム19 改めて、精神力動的な視点を児童思春期の治療に生かす	16:20~17:50 シンポジウム19 改めて、精神力動的な視点を児童思春期の治療に生かす	17:00~18:00 一般口演24 強迫症・チック症など1	18:30 懇親会 会場：マリオット

■11月15日(土) 第66回日本児童青年精神医学会総会 日程表

A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
福井県県民ホール アオッサ 8F	リハーサル室 アオッサ 8F	706・707 アオッサ 7F	601 アオッサ 6F	レクリエーションルーム アオッサ 6F
9:00～10:30 シンポジウム20 児童青年期におけるコンサルテーション・リエゾン精神医学	9:00～10:00 一般口演25 摂食症3	9:00～10:00 一般口演26 トラウマ1	9:00～10:30 国際委員会セミナー The impact of the digital society on children's mental health (デジタル社会での子どものメンタルヘルスへの影響について)	9:00～10:30 シンポジウム22 児童青年精神医学キャリア・カフェ -寄附講座としての児童精神医学の研究や臨床・教育の在り方を検討する-
10:40～12:10 シンポジウム25 性加害少年の実態と治療について	10:10～11:10 一般口演28 摂食症4	10:10～11:10 一般口演29 トラウマ2	10:40～12:10 シンポジウム23 子どもたちの「好き」をみつめる：音楽、アニメ、ゲーム、ネットの世界	10:40～12:10 教育に関する委員会セミナー 教育現場で高まるメンタルケアニーズと学校教員支援 -ポストコロナの不登校とその対応-
12:20～13:20 共催セミナー4 武田薬品工業株式会社	11:20～12:20 一般口演31 青年期	11:20～12:20 一般口演32 地域連携など1		
13:40～14:40 特別講演3 子どもの自殺対策の現況について	13:30～15:00 薬事委員会セミナー デジタルアプリをいかに児童青年期の精神科臨床に用いるのか？	13:30～15:00 症例検討5 社会的カモフラージュが破綻し自己表出が困難となった女性に対する入院環境での支援	13:30～14:20 教育講演9 WISC-V 知能検査の正しい理解	13:30～15:00 福祉に関する委員会セミナー 子どもの声を聴く
15:10～15:40 閉会式				